

1. 活動テーマ

- ・ 太陽の村の位置づけ ・ 雨水対策事業の検証
- ・ 観光政策の検証

2. 計画書に掲げた重点調査事項

- ・ 観光物産協会の指定管理の内容（太陽の村、船岡城址公園）
- ・ 鷺沼排水区雨水整備事業の進捗状況
- ・ 局地冠水対策マニュアル対象地区内の雨水対策
- ・ インバウンドの効果、大河原町との連携
- ・ 議会懇談会での意見・要望に関する検証
- ・ 町営住宅の建替え方針

3. 活動実績

○所管事務調査

- 1) 平成30年5月8日（火）、9日（水）
内容：①前年度調査結果に対する措置状況について
②各課における事務事業の内容及び執行状況について
- 2) 平成30年7月12日（木）～13日（金）
内容：①柴田町観光物産協会の指定管理の内容について（船岡城址公園、太陽の村）
②柴田町水道施設中央監視システムについて
- 3) 平成30年10月10日（水）・11日（木）
内容：① インバウンド関係の進捗状況について
② 局地冠水対策マニュアル対象地区の雨水対策について
- 4) 平成31年1月23日（水）～24日（木）
内容：①柴田町観光物産協会の活動内容について
②柴田町土地改良区の用排水路の管理状況について
③鷺沼排水区雨水整備事業の進捗状況について

4. 委員会としての成果及び反省

当初計画において、予定していた重点調査事項については次のとおりである。

- ・ 観光物産協会の指定管理の内容（船岡城址公園、太陽の村）については、評価から公募へ繋がるなどの成果は見られたが、物産品の開発など、まだ不十分なところもあった。
- ・ 鷺沼排水区雨水整備事業の進捗状況については、周辺住民への周知が図られ、スムーズな工事が維持された。今後も観察していく。
- ・ 冠水対策については、対応状況を現地で確認した。今後も保守点検を継続し、排水性能が維持されるよう委員会としても観察していく。
- ・ 観光事業については、大河原町との連携が進みつつあるが、新しい成果がでるように注視していく。
- ・ 議会懇談会の意見・要望に対して指摘を行っているが、いまだ完了ではないので、引き続き調査していきたい。
- ・ 町営住宅の建て替えについては、今年度は検証できなかったもので、次年度に継続する。

産建常任委員会 所管事務調査結果一覧表（平成 30 年度）

調査日	調査所管課	調査結果内容
5月8日(火) ～9日(水)	商工観光課	○船岡駅、槻木駅のトイレについて、出入口への防犯カメラの設置などを含め、管理方法を再検討されたい。 ○観光政策においては、大河原町と年間を通じた連携を検討されたい。 ○桜まつりの観光客の増に対し柴田町観光物産交流館「さくらの里」の運営が対応できているのか、改めて検討されたい。
	上下水道課	○上下水道管の更新事業は、ストックマネジメントを生かした計画を計り進められたい。
	農政課	○ほ場整備事業が順調に進むよう関係各課や県、土地改良区などと連携をとり、推進すること。
	都市建設課	○雨水対策事業は、住民の不安を解消できるよう早急に工事を進め、同時に広報活動にも努められたい。
7月12日(木) ～13日(金)	商工観光課	柴田町観光物産協会の指定管理の内容について ○指定管理期間の終了を控え、これまでの事業及び管理運営について評価すること。 ○次期の指定管理の手続きにおいては、より一層住民サービスの向上を図る必要があるから、そのための指針を示すこと。 ○指定管理者の業務の自由度を保障する規定（性能規定）を検討すること。 ○指定管理者の運営の自主性が発揮できるよう、条例を含め検討されたい。
	商工観光課、農政課	○観光物産交流館さくらの里及び太陽の村について、町内利用者の満足度を高める環境づくりを検討されたい。
	上下水道課	○柴田町水道施設中央監視システムについて、新たに整備された管理システムを有効活用し、今後も安心安全な水の供給を図られたい。
10月10日(水) ～11日(木)	商工観光課	○白石川堤「一目千本桜」ブランド化事業は、柴田町・大河原町2町連携のメリットを生かした目に見える成果が出るように努力されたい。 ○白石川堤「一目千本桜」ブランド化事業の実施においては、宮城インバウンドDMO推進協議会との連携を強化されたい。 ○滞在コンテンツ充実・強化事業は、農政課等との連携した戦略を構築し推進すること。
	都市建設課	○整備された排水設備を十分に機能させるため、維持管理に努めること。
1月23日(水) ～24日(木)	商工観光課	○指定管理の業務については、積極的な自主活動で収益を拡大し、より良い循環を生むよう助言をお願いしたい。

	農政課	<p>○農業の用排水路の管理については、対象が長大な距離になるため、管理者と相互の連携を密にし、業務が支障なく行われるよう努められたい。</p> <p>○ほ場整備事業については、関係機関との調整を行い、工事を円滑に進めるとともに、農業経営の担い手の育成にも努められたい。</p>
	上下水道課	<p>○鷺沼排水区雨水整備事業については、今後騒音や粉塵が多くなると想定されるため、対策を講じつつ安全な工事を進められたい。</p>